



2024年5月8日

「培養肉未来創造コンソーシアム®」への参画について

藤森工業株式会社

藤森工業株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：下田拓、以下 藤森工業）は、大阪大学大学院工学研究科、TOPPAN ホールディングス株式会社（以下 TOPPAN ホールディングス）、株式会社島津製作所（以下 島津製作所）、株式会社シグマクシス（以下、シグマクシス）、伊藤ハム米久ホールディングス株式会社（以下 伊藤ハム米久ホールディングス）らが設立した「培養肉未来創造コンソーシアム®」に参画いたしました。大阪・関西万博への協賛・展示を含め、参画企業、団体と共に、世界に先駆けた細胞性牛肉（いわゆる培養肉）の社会実装に向けた活動を加速してまいります。

本コンソーシアムは、「3D バイオプリントによる食用培養肉製造技術に関する社会実装の具体的な取り組み」を目的とし、大阪・関西万博での培養肉の展示を目指しています。参画企業である TOPPAN ホールディングスはバイオインク技術の開発、伊藤ハム米久ホールディングスは食肉細胞の提供および培養肉の官能評価、また島津製作所は 3D バイオプリント技術を用いた「培養肉自動生産装置」の開発と培養肉成分の分析を進めています。シグマクシスは、周辺技術やノウハウを有する企業・団体の連携推進や活動全体の進捗管理を行っています。

藤森工業は、これまで再生医療用ヒト細胞の培養で培ってきた細胞のスケールアップ技術を活かして、培養肉の普及に不可欠な、細胞の大量培養技術の開発を担います。2025年に開催予定の大阪・関西万博においては、培養肉の展示に必要な細胞量の一部提供を目指しています。

さらに藤森工業は大阪・関西万博終了後を見据え、NEDO（国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）公募事業への採択や、大阪大学大学院工学研究科 松崎典弥教授らとの共同研究を通じて、社会実装に必要な技術開発、製品の安全性等のルールも含め、社会受容の醸成にも取り組んでまいります。

■本件に関するお問い合わせ先

藤森工業株式会社

社長室 ブランディング推進グループ

URL : <https://www.zacros.co.jp/contact/>

■培養肉未来創造コンソーシアム®での取組に関するお問い合わせ

大阪大学大学院工学研究科 教授 松崎典弥

E-mail: m-matsus@chem.eng.osaka-u.ac.jp

大阪大学工学研究科 総務課評価・広報係

E-mail: kouhou-eng@ml.office.osaka-u.ac.jp



大阪大学大学院工学研究科
Graduate School of Engineering, Osaka University

※関連ニュースリリース

- 「細胞性と牛肉の社会実装に係る研究開発」がNEDO「バイオものづくり革命推進事業」に採択
 - <https://ssl4.eir-parts.net/doc/7917/tdnet/2346830/00.pdf>

- 藤森工業と大阪大学大学院工学研究科、「バイオものづくり社会実装（藤森工業）共同研究講座」を設置
 - <https://ssl4.eir-parts.net/doc/7917/tdnet/2355274/00.pdf>

- 大阪大学・島津製作所・伊藤ハム米久・凸版印刷・シグマクシスが「培養肉未来創造コンソーシアム」を設立。研究推進拠点を大阪大学に設置
 - https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/public-relations/press_release/files/20230329_01.pdf/

以上